

令和元年度 第2回 「バイオマスカフェ」開催のお知らせ

特定非営利活動法人バイオマス北海道

ご案内の「バイオマスカフェ」は、お茶を飲み、お菓子を食べながら和やかな雰囲気の中で、バイオマス活用に関する活動報告や情報交換を行い、研究課題の深化と共有を目指すものです。講演者の方に話題を提供して頂き、その話題について参加者全員で意見交換を行います。

「バイオマスカフェ」で皆様のバイオマスへの思いを語り合いませんか？

ご参加をお待ちしております。

※カフェ終了後、別会場で懇親会（会費制）を開催いたします。引き続きご参加頂ける方は、併せてお申込をお願い致します。

記

日 時：令和元年 12月 26日（木）15:30～17:15

会 場：北海道大学 工学部材料化学棟 311 教室（次項地図参照）

参加費：無料（お茶、お菓子含む）

対象者：バイオマスに関心をお持ちの方（どなたでもお気軽にご参加下さい）

定 員：20名程度

申込み：下記の申込書をFAXするか、同じ内容を記載して電子メールで事務局へお申込下さい。

締切り：令和元年 12月 20日（金）

■プログラム

1. 講演（話題提供）

講演者：松井 徹 氏（東京ガス株式会社）

演 題：バイオマスと水素エネルギーについて考える

【講演要旨】

家庭用燃料電池の累積販売が 30 万台を突破し、水素ステーションの設置が 100 か所を超える等、水素エネルギーは着実な広がりを見せています。最近では再生可能エネルギーから作る水素やエネルギー貯蔵としての活用等も注目されています。水素は種々のエネルギーソースから作ることができ、バイオマスからも製造可能です。バイオマスからの水素製造技術やその実証事例等をご紹介します。バイオマスと水素について皆さんと考えてみたいと思います。

2. 意見交換（講演者を囲み参加者全員で意見交換を行います）

NPOバイオマス北海道事務局 行

FAX : 011-706-7583

E-mail : biomass_hokkaido@yahoo.co.jp

申込書（FAX 送信用）

お名前	ご所属	ご連絡先		懇親会 (参加の場合○)
		TEL	E-mail	

北海道大学 札幌キャンパス



ここです。
建物西側3階
311教室

【交通案内】

- JR利用の場合**
札幌駅下車、徒歩7分で「正門」到着
- 地下鉄南北線・東豊線利用の場合**
さっぽろ駅下車、徒歩10分で「正門」到着
- 地下鉄南北線利用の場合**
北12条駅下車、徒歩4分で「北13条門」到着
北18条駅下車、徒歩7分で「北18条門」到着

北海道大学データ 2013年5月現在

- 1876年 本学の前身となる札幌農学校開校
- 附属図書館、大学病院、12学部、18大学院、3附属研究所、3全面共同利用施設、20学内共同教育研究施設（総合博物館を含む）等を擁する最新総合大学
- 面積：札幌キャンパス：1,776,249㎡（東京ドームで約38個分）
- 職員数：3,961人
- 学生数：18,043人（32カ国・地域からの留学生1,394人を含む）
- 国際交通施設：326施設（47国・地域）
- 詳しいデータはホームページをご覧ください。
<http://www.hokudai.ac.jp/bureau/gaiyacu/2013>

※学部と同一建物の大学館は名称を省略している。
※〔 〕は他機関の建物を示す。